

年 月 日

南渡島消防事務組合  
北斗消防署長

住所  
申告者 職業(職) 電話  
氏名

印

不動産り災申告書

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者
	り災場所			
2	建築・購入年月日	建築又は購入金額		
	推定・記録・記憶	推定・記録・記憶・不明		
	明治 大正 昭和 平成	年 月	1㎡(坪)当たりの金額(円)	総金額(円)
3	取得後の経過			
	年月	修繕・改築した箇所		修繕・改築に要した金額(円)
	修繕・改築 明治 大正 昭和 平成 年月			
	増築 明治 大正 昭和 平成 年月	増築の概要	増築面積(㎡)	増築に要した金額(円)
4	り災前の建物詳細			
	建物の用途	屋根	外壁	階数
	延べ面積(㎡)			
	居住世帯数	世帯	居住人員	人
5	建物・収容物以外のり災状況			
	り災物件名	り災の別	数量又は面積	経過年数
		焼・爆・他		年
		焼・爆・他		年
		焼・爆・他		年
6	火災保険の契約			
	契約会社名	契約年月	保険金額(万円)	

## 不 動 産 り 災 申 告 書 記 載 要 領

### (1の欄)

り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

### (2の欄)

- 1 建築、購入年月、金額の欄は、記録（帳簿や契約書など）によって明らかなものなのか、推定によるものなのかなど、あてはまるものを○で囲んでください。
- 2 金額の欄は、建物を取得した当時の土地の価格を除いた1㎡当たりの金額と、総金額を円単位で記入してください。

### (3の欄)

- 1 取得後の経過の欄は、建物を取得してから、規模の大きな建物の修繕、改築、又は増築があった場合に記入してください。
- 2 修繕・改築・増築の欄は、いつ、どこの部分を、どのくらい（㎡）、修繕、改築、増築し、いくら（金額）かかったかを記入してください。

	年 月	修繕した箇所	金 額
例) 改築	平成 5年10月	1階事務所部分	30㎡ 3,685,300円
例) 増築	昭和60年12月	2階住宅	20㎡ 1,472,000円

### (4の欄)

- 1 り災前の建物詳細の欄は、建物の用途、屋根、外壁の構造材、階数、延べ面積を記入してください。

	用 途	屋 根	外 壁	階 数	延べ面積
例)	住 宅	日本瓦	モルタル	2階建て	100㎡
例)	店舗・住宅	亜鉛鉄板	石綿セメント板	3階建て	180㎡

- 2 居住世帯数・居住人員の欄は、建物内すべてに居住する世帯と人員を記入してください。

### (5の欄)

- 1 建物・収容物以外のり災状況の欄は、建物・収容物以外の庭木類、塀などがり災した場合に記入してください。
- 2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。
  - (1) 焼：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、溶融、又は破損したものなど
  - (2) 爆：爆発により、壊れたものなど
  - (3) 他：消火のために受けた水損、破損、汚損など、煙により汚れたものなど、運び出す時に壊れたものなど

### (6の欄)

- 1 火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入してください。
- 2 保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

### 備考

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した建物1棟について1枚を使用してください。
- 3 この申告書でわからない事がありましたら、下記の消防署までご連絡ください。

北斗消防署・災害調査課  
電 話 73-3191